

事業者向け 放課後等デイサービス評価表

令和5年

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	80%	20%	0%	室内の規定、規模は満たしている。しかし、ゆとりのあるスペースではない為、室内の使い方は工夫が必要。
	②	職員の配置数は適切であるか	80%	20%	0%	指導員5名、作業療法士1名(火)、音楽療法士1名(月)、児童発達支援管理責任者1名
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	現在車いすの方の利用は無いが、施設内は段差の少ない作りになっている。
業務改善	④	業務改善を進めるための計画・実行・評価・改善に、職員が参加しているか	100%	0%	0%	業務を進める為、役割分担を行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	毎年1月に実施している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	くみちゃんランドホームページにて毎年3月に公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	20%	60%	20%	以前は行っていなかったが、今後行う予定が決定している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	オンライン研修を活用している。また、組織(株)くみちゃんちとして取り入れている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子ども保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	職員同士でアセスメント会議を行い、計画の作成をしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	利用者さんのお迎え前にミーティングを行い、プログラム構成を話し合っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	時期によってプログラムを変更し、利用者さんが目的を持って行えるよう設定している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%	平日の過ごし方、長期休みの過ごし方の流れを変えている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	利用者さんそれぞれの課題に合わせた取り組みを行うよう心掛けている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	毎日学校お迎え前に30分~1時間は打ち合わせを行えるよう心掛けている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	60%	40%	0%	職員の勤務時間によって、出来る時と出来ない時がある。後日振り返りを行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	日誌や会議録などを利用して、後日改善できるよう心掛けている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	年齢が経過するとともに目標や改善が変更になる為、見直しを必要と感じている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100%	0%	0%	困り事の解決や自立した行動、社会参加ができるよう心掛けている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が出席しているか	100%	0%	0%	児童発達管理責任者が出席している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%	0%	0%	毎週の週日よりや、学年だよりを学校から直接お迎えの際に頂いたり、FAX で送付して下さったりして、ミスが無いよう連絡を取り合っている。
	㉒	家庭、教育、福祉とトライアングルプロジェクトの連携を意識して、情報共有など率先して行っているか	100%	0%	0%	家庭での様子、学校の様子を把握し、福祉の立場から情報を共有する事に努めている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	20%	80%	0%	保育所、幼稚園への情報共有は難しいが、近隣の児童発達センターや、地域療育センターとの情報共有はするよう心掛けている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	20%	0%	80%	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	0%	
	㉖	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0%	0%	月に一度、狭山市の放課後等デイサービスの協議会を設けている。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	利用者さんの様子を保護者に伝え、保護者の方の話も共有し、理解に繋げるよう心掛けている。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、施設での支援方法を保護者に伝達しているか	80%	20%	0%	メールやノート、面談時に困り事があった際には、何か手立てがあるか検討し、伝達できるよう努めている。
	保護者への説明責任	㉙	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	80%	20%	0%
㉚		保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	児童発達支援管理責任者や作業療法士から助言できるよう面談などで時間を設けている。

	③①	新型コロナウイルス感染症予防対策に対し、職員の体調管理、施設内の消毒など徹底しているか	100%	0%	0%	
	③②	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	
	③③	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	毎月のカレンダーを保護者の方に渡し、活動内容を周知している。
	③④	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	個人情報の持ち出し、漏洩が無いよう職員間で話し合っている。
	③⑤	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	③⑥	事業所の行事に地域の方も呼んで、参加する形をとっているか	60%	40%	0%	ティーボール(土)では、兄弟の参加やくみちゃんランドを利用していない方も来ていて交流している。
非常時などの対応	③⑦	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	職員には個人ファイルを設け周知している。保護者へは契約時に説明している。
	③⑧	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	毎年、年2回避難訓練を実施している。
	③⑨	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	毎週、ミーティングの中で虐待防止チェックリストに記載している。また、年に数回研修に参加し、虐待がないよう職員間で意識している。
	④⑩	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	20%	20%	60%	身体拘束をする利用者さんはいない。
	④⑪	食物アレルギーのある子どもについて、保護者の意見を元に対応がされているか	100%	0%	0%	現在はアレルギーのお子さんはいないが、契約時に確認している。
	④⑫	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	80%	20%	0%	現在あまり使用できていないが、活用できるよう職員に周知している。